

基本施策評価表

上下水道ビジョン基本方向	4-3	経営健全化の方針
--------------	-----	----------

基本施策	3	補助金等の活用
------	---	---------

基本施策目標
<p>下水道の新規整備・改築・更新などには多額の事業費が必要であるため、これまで国庫補助金等を活用し事業を進めてきました。</p> <p>今後本格化する更新事業等についても、補助制度の効果的な活用に努めます。</p>

課題名	計画主要施策の概要・取り組み目標	H25年度 実績(成果)	評価
1 補助金等の活用	<p>〔概要〕 国の交付金などの補助制度を最大限活用する。</p> <p>〔目標〕 今後本格化する更新事業等についても、補助制度の効果的な活用に努める。</p>	<p>平成25年度は、社会資本整備総合交付金において整備事業費として683,000千円の補助金を得た。また、国の経済対策に対応し平成26年度要望額の2～3割を前倒し、汚水整備事業や雨水調整池取得に係る国庫補助交付申請を行った。</p>	A

基本施策 総合評価	A
-----------	---

<p>評価結果の説明等</p> <p>国の交付金制度である社会資本整備総合交付金において、平成25年度は683,000千円の補助金を得た。また、国の経済対策による平成26年度要望の前倒し申請として平成25年度補正予算要望にて、汚水整備事業や雨水調整池取得に係る国庫補助交付申請を行った。また、新たな整備計画(下水道浸水被害軽減総合計画や下水道総合地震対策計画)を策定したことにより、平成26年度以降の整備事業費の国費充当額が増加することから評価をAとした。</p>
--

<p>今後の取り組みの方向性・展開方針</p> <p>下水道の新規整備・改築・更新などには多額の事業費が必要であるため、これまで国庫補助金等を活用し事業を進めてきた。</p> <p>特に、今後本格化する更新事業等については国の動向も注視しながら補助制度の効果的な活用に努める。</p>
--